

# シャイン

## — 受講のきっかけと今 —

シャイン 042号

### 私を生かしてくれた 産業カウンセラー

#### 芦川 敦子さん

公共職業安定所 障がい者就職相談員

資格：産業カウンセラー、国家資格キャリアコンサルタント



#### 【受講のきっかけ】

それまで勤めていた銀行事務で職場内のコミュニケーションに息苦しさを感じた頃、事故により頸椎椎間板ヘルニアになり退職。リハビリに通った理学療法士との何気ない会話や患者同士の日常会話で、日々癒されていく自分を感じました。その後、ハローワークで就活、たまたまハローワーク内の庶務課求人採用されました。その就活時の相談員のカウンセリングに感動しました。

『私のことをわかってもらえて、こんなに力をもらえた！』そこで産業カウンセラー資格を知り『私も誰かの力になりたい！』と思いすぐに申し込みました。

産業カウンセラー資格取得、続いて国家資格キャリアコンサルタント資格を取得しました。

産業カウンセラー資格取得まで、自分探しに手こずり、養成講座柏教室の仲間には、涙涙の激しい自己開示に付き合ってもらいました。心の中をすべて見せた末、ようやく資格が取れたので、今思い出すと恥ずかしいですが、そこまでみんなが付き合ってくれたから、真の自分の思いに向き合えました。本当に感謝しかありません。生涯大切にしたい仲間です。

#### 【資格取得後の活動状況】

現在は障がい者支援の職業相談員をさせて頂

いています。来所された障がい者が、それぞれ抱いた重い荷物を、どう受け止めているか、どう生きていきたいのか。受け止めきれずに悩んでいるのか、ここに来るまで必死で生きてきた事、そしてこれからも障害とともに生きていく覚悟を私は受け止められるのか？相手の立場になり考えても、もしかしたら勝手な思い込みやとんでもない失礼があるかもしれない。けれど、今ここにいる目の前のこの人の話を必死に聴き、想いを感じ受け止めたい、伝えたい！怖いと思う暇はない！私も、目の前のこの人も同じだ、同じこの時を必死で生きている。自分のことを受け止めて欲しい、自分の居場所が欲しい、自分の存在を認められること、それって生きていくうえで本当に大切なことだと思うのです。

養成講座受講時、私もみんなから力をもらってそのことを感じました。だから、私と話すことで、『自分の持っている生きる力』を受け止めてくれるなら、こちらから“ありがとう”と言いたい。

そんな気持ちで今はカウンセリングしている毎日です。

産業カウンセラーを学び、私の人生は大きく変わりました。何気なく毎日が過ぎていく日々から、自分の人生を生きていると感じています。そう思えるチャンスくれたことに感謝します。